障がいの有無にかかわらずスポーツやアートの楽しさを体験する

みんなで Let's Try ～たき火とアートとスポーツと～

ネイパル砂川

1　事業のねらい

・障がい者の生涯学習推進に向け、障がいの有無にかかわらずスポーツやアート作品作りに取り組む楽しさを体験することを通じて、障がいの有無にかかわらない社会参加や活躍の場づくりの機会とするとともに、障がい者の学びを支援する人材育成の基盤とする。

2　事業の概要

■期日　R６.10.19(土)～20(日)　１泊２日
■対象　小学３年生から中学生
■人数　35 名
■場所・ネイパル砂川

3　プログラム

19日(土)	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
	10:30 受付開始				出会いの集い	みんなでポスレク	昼食	みんなでアート			休憩	夕食	みんなでたき火	入浴 自由交流		就寝
20日(日)	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00										
	起床	朝食 活動準備	みんなでパラスポ			別れの集い	12:00 解散									

4　ねらいを達成するための活動の工夫

■障がいがあってもなくても楽しめるプログラム
・すべての活動において、障がいの有無にかかわらず楽しんで参加できる内容になるように講師と打合せを行い、達成感や自己効力感を感じられるようにした。
■お互いに手助けしあうためのグループづくり
・グループを活動の基本単位にすることで、お互いに協力したり手助けしたりすることを通して他者の学びを支援する気持ちを育てる。

ボッチャ体験（みんなでパラスポ）

作品制作（みんなでアート）

たき火でマシュマロ焼き（みんなでたき火）

5　事業の評価

■参加者アンケートから
・事業前後でアンケート調査を行い「いろいろな人が一緒に参加できる活動に参加したい」「誰でも参加できる活動が、もっと増えたらいいと思う」「うまくできずに困っている人や、手助けがいりそうな人を手助けしたいと思う」はポジティブな変容が多く見られた。これは、様々な工夫や手助けをすることで障がいのある人でも自分と同じように楽しむことができることを、プログラムを通して体験したことで増加したと考えられる。

	ポジティブな変容(人)	ネガティブな変容(人)
いろいろな人が一緒に参加できる活動に参加したい	11	3
誰でも参加できる活動が、もっと増えたらいいと思う	10	0
自分がやったことのない事に挑戦することは楽しいと思う	4	3
うまくできずに困っている人や、手助けがいりそうな人を手助けしたいと思う	8	2
みんなが同じように活動できるように工夫することは大切だと思う	5	5
いろいろな人と一緒に活動することは楽しいと思う	1	5

6　ねらいを踏まえた成果と課題

●アンケートの満足度が高かったことや、事業の前後に行った変容調査項目の結果が、半分以上の項目で事後に増加していることから、障がいの有無に関わらない活動内容やグループで活動してお互いに協力させるなどの、事業のねらいを達成するための工夫が有効に作用し、ねらいは概ね達成されたと考えられる。
○アイスブレイク後も参加者同士の積極的な交流が始まるまでに時間がかかった。アイスブレイクの時間配分やプログラム内容を事前にしっかりと検討をし、交流を促進する工夫が必要であると感じた。

企画のポイント

障がいの有無に関わらず楽しめるプログラムを行い、自己効力感を高め障がいのある方への理解を高める。